

宗次ホール × 愛知県立芸術大学 × 伊藤忠製糖(株) 共同企画

— 演奏家育成プロジェクト —

Emerging Concert

※Emerging=「発展段階の」、「新興の」の意

エマージングコンサート 第20回

「音大生」が卒業後「プロの演奏家」として羽ばたくためには、演奏の技量はもちろんのこと演奏会全体の構成や自分をどのように「売り出すのか」というセルフ・マネジメント能力が必要とされる時代になっています。

この企画は多くの演奏家を輩出している愛知県立芸術大学と、多くのコンサートを企画する宗次ホールがタッグを組み、コンサートを通じて「自立した演奏家」を育成する実践的プロジェクトです。

バッハと青空トーク
実は転職5回のバッハ



「ゴルトベルク変奏曲」より アリア

ベートーヴェンと秋の夜長トーク
実は恋多き人だったベートーヴェン



ピアノソナタ 第14番「月光」より 第1楽章

シューベルトとますトーク
実はマルチな歌曲王シューベルト



ピアノ五重奏曲「ます」D.667より 第4楽章

作曲家たちの横顔クラシック



鎌田 鴻太郎
かまだこうたろう
(ヴァイオリン)



寺島 はな
てらしまはな
(ヴィオラ)



天野 実音
あまのみお
(ピアノ)



甲斐 美乃
かひよしの
(チェロ)



朽名 彩音
くつなあやね
(コントラバス)

2023年 11月21日(火) 11:30開演 11:00開場 (12:30終演予定) 自由席 ¥1,000 会場: 宗次ホール

ランチ&クラシック 対象コンサート (ご利用希望のお客さまは、宗次ホールへご予約下さい。)

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

エマージングコンサート第20回 応援企業: 伊藤忠製糖(株) 主催: 宗次ホール/愛知県立芸術大学

チケットのお求めは
8月13日(日)
10時より 販売開始

宗次ホールチケットセンターにて下記の方法で受付

① TEL:052 (265) 1718

営業時間: 10:00~16:00 不定休

② 専用受付フォーム

(ちょこっとスムーズ)



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

〒460-0008 名古屋市中区栄4-5-14
https://munetsuguhall.com/

お問い合わせは、宗次ホール TEL:052 (265) 1715 / 愛知県立芸術大学 芸術情報課 TEL:0561 (76) 2873



天野 実音 (あまのみお) ピアノ

2002年生まれ、福岡市出身。
第38回福岡県高等学校音楽コンクール金賞、およびグランプリ賞。第74回全日本学生音楽コンクール北九州大会高校生の部、入選。ショパン協会九州支部第20回推薦演奏会に出演、他。
現在、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻ピアノコース3年次在学中。同大学内選抜により第55回定期演奏会(2台ピアノ)で出演。
これまでに秋山綾子、佐藤美香、武内俊之、イリーナ・チュコフスカヤの各氏に師事。

鎌田 鴻太郎 (かまだこうたろう) ヴァイオリン
鹿児島県出身。学内選抜により室内楽のタベ、室内楽の楽しみ、音楽学部定期演奏会などに多数出演。セルゲイ・ガラクチオーフ、小森谷巧、D.ゲーデ、ジェラルド・ブーレ各氏のレッスンを受講。第40回霧島国際音楽祭、アンサンブル天下統一のアカデミーに参加。また、2023年3月には愛知室内オーケストラとブラームスのヴァイオリン協奏曲で共演。これまでにヴァイオリンを坪山敦子、石井宏明、長田新太郎、桐山建志、フェデリコ・アゴ스티ーニの各氏に師事。
愛知県立芸術大学4年次に在籍中。

寺島 はな (てらしまはな) ヴィオラ

7歳よりヴァイオリンを、13歳よりヴィオラを始める。学内選抜オーディションにより「室内楽のタベ」vol.19、20、21に出演。アンサンブル天下統一アンサンブル・アカデミー2021、2022に参加。ヴィオラのソリストとしてモーツァルトの協奏交響曲を岐阜国際音楽祭オーケストラと共演。これまでにヴァイオリンを平田文、植村太郎、F.アゴ스티ーニ、桐山建志の各氏に、ヴィオラを桐山建志、百武由紀の各氏に師事。
名古屋市立菊里高等学校音楽科卒業。
現在、愛知県立芸術大学音楽学部4年。

甲斐 美乃 (かいよしの) チェロ

愛知県出身。4歳からピアノを、11歳からチェロを始め、12歳から18歳までNHK名古屋青少年交響楽団に在籍。愛知県立明和高等学校音楽科を卒業。現在、愛知県立芸術大学2年に在籍中。第30回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。
チェロを小林薫、小林奏太、野村友紀、星野順一、花崎薫の各氏に師事。室内楽を星野順一、白石禮子、野村友紀、フェデリコ・アゴ스티ーニ、平光 真彌の各氏に師事。

朽名 彩音 (くつなあやね) コントラバス

NHK名古屋青少年交響楽団に在籍。第2回日本奏楽コンクール 弦楽器部門 高校の部 審査員奨励賞受賞。アンサンブル部門二重奏の部 審査員奨励賞受賞。第3回同コンクール 弦楽器部門 大学の部 第3位。チェコ音楽の祭典2023オーディションに入賞、受賞者記念コンサートに出演。
愛知県立明和高等学校音楽科卒業。現在、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻弦楽器コース3年在学中。
これまでに松山大樹、榊原利修、吉田秀、文屋允徳、渡邊玲雄の各氏に師事。

コンサート終演後「交流会」を開催(宗次ホール ホワイエにて)

演奏家育成プロジェクトに興味をお持ちの企業担当者様やクラシック音楽関係者様、一般の方も、ぜひお気軽にご参加ください。
参加者: 出演者、愛知県立芸術大学、伊藤忠製糖(株)、宗次ホール

第18回公演 →
2022年11月1日
「交流会」の様子



エマージングコンサート第18回 ご来場者様より頂いたアンケートより(一部抜粋)

◆ 初心者でも楽しめるプログラムでしたか？

- ・静かな曲、情熱的な曲など変化にとんでいました。
- ・とても！！秋らしい選曲で良かった。
- ・詳しくなくても知ってる曲があった。

◆ 新しい発見となった曲はありましたか？

- ・童謡を弦楽四重奏で聞けたのが新鮮でした。
- ・ヴィヴァルディの「秋」を久しぶりに聞きました。新鮮！
- ・ピアノの音でない「月の光」も良かったです。
- ・「シシリエンヌ」綺麗な曲ですね。

◆ 印象に残ったお話はありましたか？

- ・音が変わる器具の話。
- ・季節に合わせた衣装の話
- ・シューベルト「死と乙女」と今後の抱負。
- ・カモメ奏法について。面白かったです。ツッコミたくなりました。
- ・高校の坂道。下校時の音楽の説明。

◆ お客様を楽しませようとする姿勢・気持ちを感じましたか？

- ・頑張してほしいという気持ちになりました。
- ・笑顔がとてもよかったです。
- ・真面目な話、笑わせる話など考えられています。
- ・MCに面白い要素が盛り込まれていて飽きませんでした！

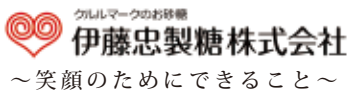
◆ お話は聞き取りやすかったですか？

- ・とてもハッキリしていて、今までで一番印象に残りました。
- ・マイクの位置が低いと姿勢が悪く見えるので要注意

◆ 総合的なご意見

- ・一瞬の美を4人で作るというのは、大変なことですね。
- ・気取らず、リラックスして楽しめた。
- ・若い方々なので、この先どんな成長をして行くか楽しみです。
- ・パワーをいただきました。
- ・時間配分は再考慮の必要あり。
- ・今まで参加したエマージングコンサートの中で1番よかったです。

若き演奏家たちを応援します。



リラックスしたい時、からだの疲れを癒したい時、元気になりたい時…。そんな時、口にしたいくなるお菓子。その甘さは私達をほっとさせ、たちまち幸せにしてくれるパワーがあります。伊藤忠製糖は、こうしたお菓子や食品に欠かすことのできない砂糖の製造において、長年業界トップレベルの品質を誇る企業。

「ククル」マークは、お客さまと私達を繋ぐ信頼のシンボルです。「ククル」マークのおりなす優しさ、親しみやすさ、和やかさを通じて、人と人とのふれあい、心と心のふれあいの輪を広げていきたいと考えています。

宗次ホール

TEL 052 (265) 1718

[営業時間] 10:00~16:00

〒460-0008 名古屋市中区栄4-5-14

TEL 052-265-1715

URL <https://munetsuguhall.com/>



■地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分